

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	観光一般事務	会計名称	一般会計		担当課	経済雇用戦略課		
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	予算科目	7 款 1 項 4 目	事業番号	3230	所属長名	小笠原幸男	
法令根拠等							担当責任者名	伊予岡一幸
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 賑わいのある観光の振興						実施期間	【開始】 令和/平成 18 年度 【終了】 令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	観光振興のため、他事業に属さない事務を行う。							
事業の対象	市民	事業の目的		広域観光の連携及び事業の充実及び情報の交流・市内観光業務に関する一般事務費				
事業の内容(整備内容)	広域観光業務・観光全般事務事業		評価事業としないこととした理由					

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2 年度予定	9月末の実績	2 年度実績
直接事業費	151	169	0	0	0	141			0			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0			0			
	県支出金	0	0	0	0	0			0			
	地方債	0	0	0	0	0			0			
	その他	0	0	0	0	0			0			
一般財源	151	169	0	0	0	141			0			
職員の人工(にんく)数	0.00	0.10				0.10			0			
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812			0			
※ 直接事業費+人件費	151	950				922			0			
主な実施主体			実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)						0			
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	5年間の合計		
					0	0	0	0	0	0		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定(担当責任者)	事業の成果	観光に関する事務事業費ではあったが、他の事業と統合を行い効率的な事務遂行をする必要がある。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 観光に関する一般事務費を支出する事業であるため、継続する必要があると判断する。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	